

Excelで学ぶ ビジネス統計スペシャリスト

コース概要	身近に活用できるExcelを使用したデータ分析技能と、分析結果を正確に理解し、応用する能力を取得できます。
前提条件	Excel中級を修了された方 または同等のスキルをお持ちの方
到達レベル	・データの基本的な情報の把握 ・関数やグラフを使用しデータの傾向や相関など分析できる
通常受講料/回数	通学講座: ¥24,000(税込) / 180分 × 2回 通信講座: ¥18,400(税込) / 15コマ(約4時間)

【講座内容】

1. 平均値	2. 中央値	3. 最頻値	4. レンジ	5. 標準偏差
6. 外れ値の検出	7. 度数分布表	8. 標準化	9. 移動平均	10. 季節調整
11. 集計	12. 散布図	13. 相関	14. 回帰分析	15. 最適化

※本講座には試験対策は含まれません。受験の際はご自身での試験対策の学習が必要となります。

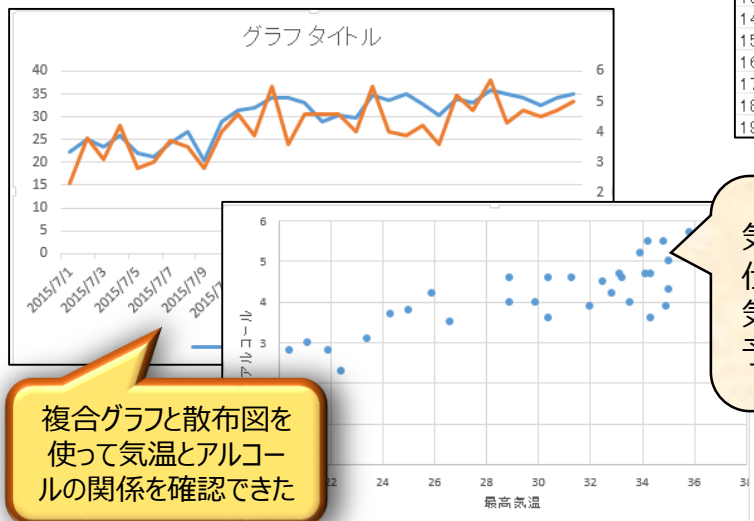
【主な講座内容】

各章がビジネス上での会話形式になっており、具体的な分析方法を分かりやすく解説しています。

売上の平均1000万円と想定されるビジネスを始めるか検討したい！
月々の平均だけ見ればいいのでしょうか？
月々の売上が、平均からどのくらいばらついているかを確認し、リスクが高いのかどうか確認するといいかもしれない！

	A	B	C	D
1	売上高データ(万円)			
	月	売上高	売上高と平均売上高の差 (偏差)	偏差の2乗
2				
3	1月	1200	-175	30625
4	2月	1600	-575	330625
5	3月	800	225	50625
6	4月	500	525	275625
7	5月	1300	-275	75625
8	6月	900	125	15625
9	7月	1200		
10	8月	700		
11	9月	800		
12	10月	1400		
13	11月	1300		
14	12月	600		
15				
16	売上高の平均	1025		
17	分散	113542		
18	標準偏差	337		
19				

標準偏差を使って
12ヶ月で337万円の
ばらつきを確認できた



気温によって売れる商品と売れない商品あって仕入れに困っている！
気温と売れ行きの関係がわかれば、気温の週間予測にあわせて仕入れを検討できるかも！